

2023年  
297号  
2月22日(水)

# ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部  
〒343-0845  
埼玉県越谷市南越谷2-13-49  
(越芳連内)  
TEL・FAX 048-989-2472  
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

## 新春レクリエーション大会&誕生会 初試行「ポッチャ」を楽しむ

1月31日(火)「新春レクリエーション大会&誕生会」が南越谷グラウンドで開かれました。

以前は自治会館を借りて屋内で行っていましたが、コロナ以降自治会館も地域の人の参加が半数以上ないと貸せないという規則がつけ加えられたようです。

この日は真つ青な晴天の冬晴れ、屋外のレクリエーション大会には最適。グラウンドゴルフ、ウォーキング、今回初試行の「ポッチャ」、予定していた屋内での「折紙教室」は講師の市東さんが急遽体調不良となり残念ながら中止。参加した24名は元気に11時から1時間半レクリエーションを楽しみました。

### 「ウォーキング」



ウォーキングに参加したのは五十嵐、古川、吉田(正)、足立、大野、広瀬、草薨、川下さん。

ここにある相撲大会の碑の裏に彫られた成績優秀者の中に「翠光山健治」と吉田支部長の名前があるのを確認し、元荒川沿いに江戸時代につくられた庚申塔をみた後、戻りました。約1時間9、000歩でした。(五十嵐)

### 「グラウンドゴルフ」



石山、飯島、岡崎、丸山(初参加87歳)組と、長谷川、飛山、内藤(宗)、不破(初参加)組に分れました。

飛山、内藤(宗)さんは回数を重ねることに上達していましたが、毎週(火曜日)楽しんでいるクラブの人が上位でした。又、初参加の丸山、不破さんは「むずかしいね」といながら仲間と共に楽しみました。(長谷川)

### 「ポッチャ」



吉田支部長の審判で、赤組(森山、内藤(佳)、森さん)青組(川原、浅子、橋本さん)に分れて団体戦を行いました。初めての種目ですので説明しながらの試合になりました。



全員が楽しかった。おもしろいね。

### 「誕生会」

12時半より円形に椅子を並べて昼食会(アルコールはありません)。途中、年金者組合員の3人の議員さんからの挨拶がありました。誕生会の対象者12名には誕生花をプレゼント。その後、恒例のじゃんけん大会。賞品は家庭菜園での大根など参加者からの提供品でした。終了は13時半でした。

- 12.1.2月 誕生の方 <右から>
- 川下 健一さん
  - 内藤 宗助さん
  - 大野 幸男さん
  - 浅子 豊さん
  - 和田 幸雄さん
  - 足立 秀機さん



- 12.1.2月 誕生の方 <左から>
- 五十嵐 光範さん
  - 森 秀夫さん
  - 古川 正治さん
  - 森山 久子さん
  - 川原 利雪さん
  - 橋本 キミさん

## 点 晴

### 「マイナ保険証」強制やめて

健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一本化して「マイナ保険証」とすること、反対の声が起こっています。岸田政権は2024年秋の実施を狙って、健康保険証の廃止・マイナンバーカードとの一体化を進めています。

カードをめぐるっては、すでに保険証代わりに使えるシステム(オンライン資格確認・マイナ受付)が本格運用されています。しかし、情報漏えいへの不安などを背景に、マイナンバーカードの申請率は昨年11月末時点で国民の6割、システムの利用登録は3割ほどです。

又、オンライン資格確認システムは、インターネット接続にトラブルが発生した場合や停電時には、患者が「マイナ保険証」を持ってきたとしても、保険証の情報を確認できません。

手続きが難しい高齢者らを対象に、カード申請の補助や代理受け取りの「柔軟化」をあげていますが、成り済ましによる不正取得につながる危険性があります。

保険証が廃止されれば、カードを持たない人は保険診療を受けられなくなるのではとの不安が広がっています。

マイナ保険証に対応できない高齢者、マイナンバーを使えない高齢者も多く出てくるでしょう。保険証の廃止をめぐってデジタル庁は「今までと変わらなく保険診療を受けられる」と言いますが、しかしカードを取得しない人に健康保険の「資格確認書」を発行する方向で調整に入り、「資格確認書」を有料とする案も検討していました。

全国保険医団体連合会(保団連)は、保険証の廃止もシステム導入の義務化も撤回し、保険証で安心して受診できる国民皆保険制度を守るよう求めています。

「マイナンバーカードの強制反対」「保険証廃止撤回」の声を挙げていきましょう!(森秀夫)

越谷市が来年度予算に「加齢性難聴補聴器購入助成」を計上  
署名活動や要請行動が実りました